



気をつけよう！ 感染性胃腸炎の二次感染

毎年冬になると感染性胃腸炎が流行します。感染性胃腸炎は色々な病原体に感染して起こる胃腸炎の総称ですが、冬に発生する物はほとんどがノロウイルスの感染が原因です。非常に感染力が強く、患者さんの嘔吐物等を介して別の人に感染するため（二次感染）、各家庭でも家族内で感染しない様に気をつける必要があります。

症 状

主な症状は嘔吐、下痢、腹痛です。一般的に症状は軽く二～三日で回復するため、特別な治療は必要ない事がほとんどです。子供や、下痢と嘔吐がひどい場合には脱水になっている場合があり、点滴を行います。医療機関を受診して下さい。高齢者では嘔吐物がのどに詰まったりする事があります。

感染経路

ウイルスが口から入って感染します。カキなどの貝の生食に注意しましょう。二次感染では嘔吐物・便を片付ける際に手・衣類などにウイルスが付着し、食事時に口から入る事が原因です。嘔吐物が乾燥してウイルスが空気中に散布される事もあります。

予 防

二次感染の予防には

- ◎とにかく石鹸で手を洗う ウイルスは石鹸で手を洗えば落とせます。外出後やトイレの後、調理・食事の前には石鹸で手を良く洗いましょう。
- ◎便・嘔吐物に直接さわらない 嘔吐物等を片付ける時には使い捨ての手袋を使用しましょう。衣類に付着した時には着替える必要があります。片付けの後には石鹸で手を洗いましょう。
- ◎消毒 ノロウイルスはアルコールでは消毒で

きません。調理器具等は加熱消毒（85℃以上で1分間以上）します。加熱できない物は次亜塩素酸ナトリウム溶液による消毒が必要です。台所用漂白剤のキッチンハイターやキッチンキレイキレイを使い消毒液を作ることが出来ます。衣類等は水5リットルにキッチンハイター100ミリリットルを溶かした液体（塩素濃度0.1%溶液）に約30分浸けます。嘔吐物のかかった壁や床は0.1%溶液をつけたペーパータオルで拭きます。汚染された手で触れたドアノブや電話は0.05%溶液（0.1%溶液を2倍に水で薄めた液）で拭きましょう。尚、塩素系漂白剤なので、衣類では変色の可能性があります。金属は腐食しますので後で水拭きしましょう。また皮膚には使用できません。扱う際には手袋等を着けて下さい。

※塩素系の漂白剤の使用に当たっては「使用上の注意」を確認しましょう。

【広報おかや2月号掲載】

